

第8期（令和3～5年度）認知症施策事業計画概要

資料2

方針	実施内容
1.普及啓発・本人発信	
① 認知症に関する正しい知識と理解をもって地域や職域で認知症の人や家族を手助けする認知症サポーターを養成する	<input type="checkbox"/> 認知症の人と地域で関わる人が多いことが想定される 小売業・金融機関・公共交通機関等の従業員へ実施 <input type="checkbox"/> 人格形成の重要な時期である子供・学生に対し実施
② 相談先の周知・普及啓発	<input type="checkbox"/> 認知症周知啓発月間（9月）の実施 <input type="checkbox"/> 白井市認知症ガイドブックの周知・活用
③ 認知症本人の意見を把握し、本人の視点を認知症施策の評価や企画に反映させる方法を検討していく	<input type="checkbox"/> 本人が認知症について話すことができる「お楽しみ処」の定着 <input type="checkbox"/> 本人の意見を把握、本人の視点を反映した事業評価/企画の方法を検討
2.予防	
① 地域において高齢者が身近に通える場等を拡充、支援する	<input type="checkbox"/> 楽トレ体操・サロン等の自主グループの立ち上げ及び継続支援 <input type="checkbox"/> 介護予防活動を自主的に行う市民グループ等に、講師等を派遣
3.医療・ケア・介護サービス・介護者への支援	
① 早期発見・早期対応（認知症の疑い/診断後の対応・連携方法）について検討する	<input type="checkbox"/> 多職種における認知症対策連絡会の招集、協議 <input type="checkbox"/> 認知症初期集中支援チームの周知 <input type="checkbox"/> チラシ「徘徊トラブルを減らすために」の周知
② 医療/介護従事者等の認知症対応力向上、介護人材確保・定着に向けた対策について検討する	<input type="checkbox"/> 認知症初期集中支援チーム等 BPSD 対応事例集の作成・周知 <input type="checkbox"/> 県主催研修修了者との連携
③ 介護者の負担軽減に向けた周知・支援	<input type="checkbox"/> 家族介護教室（認知症らくらく介護教室等）の開催 <input type="checkbox"/> 認知症家族の会支援
4.認知症バリアフリーの推進・若年性認知症の人への支援・社会参加支援	
① 認知症パートナー活動を広げ、各地域で、認知症の人や家族を見守る仕組みづくり（チームオレンジ）を進めていく。	<input type="checkbox"/> 認知症パートナー養成講座の開催 <input type="checkbox"/> 認知症パートナーの活動（チームオレンジ）支援 <input type="checkbox"/> 本人・家族を含めたご近所支え合い会議の開催
② 成年後見制度の利用促進	<input type="checkbox"/> 後見制度の周知・相談・利用支援 <input type="checkbox"/> 後見業務を行う団体や専門職との連携

